

医療問題研究会のご案内

演題「地域医療構想に資する

遠隔医療の活用について」

今回は病院でのICT(情報通信技術)の集中治療室での活用や地域医療構想における役割について、横浜市立大学附属病院集中治療部部長の高木俊介氏にご講演戴きます。高木先生は、集中治療室における業務効率の改善、日本版の遠隔集中治療の構築が主な研究テーマです。是非、ご参加ください。

【概要】

遠隔医療は、地域医療構想が掲げる「病床機能の再編」と「在宅医療の拡充」を加速させる切り札です。遠隔ICUに留まらず、かかりつけ医と都市部の専門医を繋ぐ医師間(DtoD)連携や、オンライン診療を組み込んだ日本独自の地域包括ケアの構築を目指していきます。限られた医療資源をDXで最適化し、地域間格差を解消しながら、住み慣れた土地で最期まで質の高い医療を受けられる持続可能な日本型モデルを目指します。

日 時 2026年7月31日(金)午後7時30分～

会 場 神奈川県保険医協会会議室&WEB配信 併用

講 師 横浜市立大学附属病院 集中治療部 部長

横浜市立大学医学部 生体制御・麻酔科学教室

高木 俊介 氏

対 象 医師、歯科医師、一般(要・事前登録)

参加費 無料

主 催 神奈川県保険医協会・政策部



《ご参加申込み方法》

- ・ 参加ご希望の方は、右QRコードを読み込み、申込フォームからご登録ください
- ・ ※QRコードが読み込めない方はURLより登録下さい→ <https://x.gd/V0UVP>

ウェビナーに事前登録頂くことで、研究会参加が可能となります。

お問合せは政策部まで TEL:045-313-2111(知念、石川、大高、高橋宛)